

## WebORCA クラウドの障害について

2024 年 9 月 26 日に発生した WebORCA クラウドの障害についてご報告いたします。

WebORCA クラウドをご利用の医療機関の皆様、WebORCA クラウドサポート事業所の皆様、WebORCA クラウド連携システムベンダーの皆様に、ご迷惑をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

本書にて障害内容と経緯・原因、今後の対応について報告させていただきます。

### 【障害発生日時】

2024 年 9 月 26 日 6 時 00 分頃～11 時 17 分頃

### 【障害内容】

・動作遅延(画面操作、API、印刷)

### 【発生原因】

データベースサーバの負荷増が発生

- 9 月 25 日の夜間メンテナンスで改定対応に伴うデータベース構造変更処理を実施  
夜間にアクセスがない医療機関は 9 月 26 日の朝、WebORCA クラウド接続時にデータベース構造変更処理が実行され負荷増となった
- 9 月 25 日に改定対応に伴うマスタを提供したが、前述のデータベース構造変更処理のため、夜間一括更新を実施しなかった。  
9 月 26 日の朝、手動でマスタ更新を実行する医療機関が多くあり負荷増となった
- 前述のデータベース構造変更処理実施のため、データベースアクセスを効率よくおこなうための統計処理が自動で実行され負荷増となった
- 負荷に応じてデータベースサーバの処理能力が自動で変化するが、変化する範囲が大きすぎて追従しきれなかった

### 【対応経緯】

2024/9/26	
9 時 19 分	1 つのデータベースサーバで突発的に負荷増を確認
10 時 8 分	ベンダーよりお問い合わせあり 調査開始
10 時 20 分	他のデータベースサーバでも突発的に負荷増を確認

10 時 22 分	アプリケーションサーバの負荷は上がっていないことを確認
10 時 38 分	データベースの突発的な負荷増が断続して発生していることを確認
10 時 53 分	動作遅延について速報を weborca-announce にアナウンス
11 時 15 分	データベースサーバの処理能力下限値を変更
11 時 21 分	処理遅延が徐々に解消されたことを確認

【今後の対応】

- ・ 9/26 の夜間にデータベース構造変更処理がおこなわれていない医療機関に対して変更処理をおこなうことで日中の負荷とならないようにする
- ・ 本日夜間に一括マスタ更新をおこなうことで日中の負荷とならないようにする
- ・ データベースサーバの処理能力の下限値を上げて変化する範囲を狭めた(実施済み)